広報こうた

No. 154　昭和42年10月1日

発行　額田郡幸田町
編集　幸田町企画室
印刷　あいち印刷㈱

10月当直医日割表

		電話
1日	浅井医院	212
8日	鈴木医院	20
10日	上田医院	52
15日	鵜田幸田診療所	呼151
22日	天真堂医院	66
29日	神谷医院	212

今月の納税

納期限は　十月二十八日です

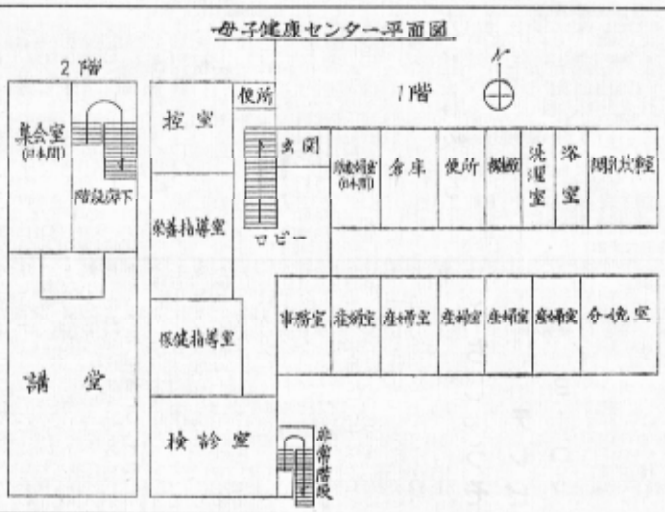
母子健康センター工事順調に進む

去る八月着工した建築工事も順調に進み現在二階建物のコンクリート打が終りました。

続いて平屋建に着手完成は十二月中旬となります。

設工検査が済み来年一月から検診業事は総てここで実施することとなり、環境もよく利用されるかたも大変便利となりましょう。

この室名配置は次のとおりです



新教育委員に佐橋氏（坂崎）

中村賢治教育委員さん（長嶺）が九月三〇日で任期満了となり、その後任として坂崎の佐橋登さんが選任されました。この結果教育委員さんは次のかたがたです。

大浦　七松（深溝）
天野亜四郎（野場）
内田　節（荻）
中根　秀一（横落）
佐橋　登（坂崎）

幸田町消防団総合競技会に第三分団が優勝

去る九月二十四日午前八時三十分より幸田中学校グランドで開催されました。

当日は、絶好の秋晴に恵まれ消防団員の士気は旺盛で日頃の訓練の成果を十二分に発揮し各分団とも各種目において健斗されましたが総合点において第三分団が等勝をかちえられました。

競技種目は次のとおり

一、開団
二、消防自動車ポンプ操法
三、可搬式消防ポンプ操法
四、階梯操法
五、部隊訓練
六、分列

「法の日」を迎えて　十月一日

皆さん。皆さんのご近所に交通事故にあい悲惨な生活を送っている人はありませんか。私たちは幸せな生活を求めて毎日汗を流していますす。しかし、こうして一人一人が努力して築き上げた共同生活即ち家庭そして社会が法を守らない人たちのために破られるとしたら、こんな不幸なことはありません。交通事故は自動車の運転者あるいは歩行者が法を守らなかったために起き起した不幸のほんの一例にすぎないのです。つまり私たちが共同生活の中で幸せな生活を営むためには、一人一人が法を守らなければならないということです。そして同時に法が守られているかどうか監視し、破る者があれば勇気をもってそれを守らせる態度が必要です。

ところで、国民一人一人が法を理解し法を尊重する精神をためめるため、裁判所・検察庁・法務局・弁護士会の提唱により政府が昭和三十五年十月一日から定めたのが一法の日一で、今年はその第八回目にあたります。

最近では新聞、テレビ等でも裁判・人権問題等に関する記事がよく見られ、家庭内の問題や子供についての心配ごとその他いろいろな法律上の争い事を相談するため、裁判所等に来られる人が年々ふえています。それだけこうした面からも法に対する関心がたかまってきていることを示しています。

私たちはこの「法の日」を、法を尊重することの重要性をあらためて認識し反省する一日としたいでしょう。

なお十月一日から一週間を「法の日」週間として、裁判所・検察庁・法務局・弁護士会等で左記行事が行なわれます。ご用の際は名古屋高裁内名古屋家庭裁判所（電九五一―二六六五番へお問い合せください。

記

▽県下各所に無料法律相談所開設
▽裁判所の開放見学
▽裁判所の講演会に対する講師派遣
▽裁判所の開放見学

昭和四十二年度畜犬登録狂犬病予防注射実施

秋の畜犬予防注射を実施いたしますから飼育者は必ず注射を受けてください。なお春に登録してない畜犬は今回登録を受けてください。

1登録料　三〇〇円
2注射料　二〇〇円
3手数料　五〇円

十月九日	二〇〇・二五〇・三〇〇・三五〇・四〇〇・四五〇・五〇〇	坂崎小学校　長嶺、久保田、坂崎
		幸田小学校　大草、高力、菱田、岩崎
十月十一日	二〇〇・二五〇・三〇〇・三五〇・四〇〇・四五〇	荻谷小学校　荻、芦谷、幸田、三美、横落
		深溝小学校　里、海谷、市場
十月十二日	二〇〇・二五〇・三〇〇・三五〇・四〇〇・四五〇・五〇〇	逆川集荷所　逆川
		上六栗集荷所　上六栗、宮谷、六栗
		桐山集荷所　桐山
十月十三日	二〇〇・二五〇・三〇〇・三五〇・四〇〇・四五〇・五〇〇	野場公民館　野場、永野、新田
		須美駐在所　須美
十月十四日	一〇〇・二〇〇	幸田町役場　幸田一円

老令福祉年金を請求しましょう

老令福祉年金は、七〇才以上の人に国が支給する年金です。現在老令福祉年金の年金額は一八、〇〇〇円ですが昭和四十三年一月から一九、二〇〇円に引き上げられます。

老令福祉年金は全額国の費用で支給しますので、ある程度生活にゆとりのあるかたには遠慮願う仕組みになっていますが、七〇才になればだれでも年金を受ける資格がありますので受福生民課に備えの上、最寄の年金相談所にご相談のうえ、裁定請求の手続きを行ってください。

裁定請求の手続きは役場生民課に裁定請求書など必要な用紙が用意されていますからそれに記入して戸籍抄本・生民票謄本などを添えて出していただければよろしいのです。この裁定請求の手続きを

引揚者等に特別交付金が支給されます

受付開始十月二日

引揚者が外地で長い間つちかった本邦に引き揚げることを余儀なくされるに至った後引き続き外地にある間に死亡したもの

△特別交付金の支給

一、引揚者

二、昭和四十二年七月三十一日以前に死亡した引揚者の遺族

三、引揚前死亡者の遺族

△特別交付金の額（終戦時の年令による）

一、引揚者

五十歳以上

一六〇、〇〇〇円

三十五歳以上五十歳未満

一〇〇、〇〇〇円

二十五歳以上三十五歳未満

五〇、〇〇〇円

二十歳以上二十五歳未満

三〇、〇〇〇円

二十歳未満

二〇、〇〇〇円

二、遺族

五十歳以上

一二〇、〇〇〇円

三十五歳以上五十歳未満

七〇、〇〇〇円

二十五歳以上三十五歳未満

三五、〇〇〇円

二十歳以上二十五歳未満

二〇、〇〇〇円

二十歳未満

一〇、〇〇〇円

△条件

①本邦以外の地域（外地）に昭和二十年八月十五日（終戦日）まで引き続き一年以上外地に生活の本拠を有していた者で、終戦に伴って発生した事態に基づく外国官憲の命令、生活手段の喪失等のやむを得ない理由により同日以後本邦に引き揚げたもの

②外地に昭和二十年八月九日まで引き続き一年以上生活の本拠を有していた者で、ソヴィエト社会主義共和国連邦の参戦に伴って発生した事態により同日以後終戦日までに本邦に引き揚げたもの

③外地に終戦日まで引き続き一年以上生活の本拠を有していた者で、終戦に伴って発生した事態に基づく外国官憲の命令、生活手段の喪失等のやむを得ない理由により本邦に引き揚げた者

△遺族の範囲

遺族の範囲は、死亡者の死亡の当時における配偶者・子・父母及び孫とする。ただし配偶者については死亡者の死亡の日以後昭和四十二年七月三十一日以前に、死亡者の配偶者となった者及び近親者以外の者の養子となり、かつ昭和四十二年八月一日において当該養子である者を除き、子または孫については、死亡者の死亡の日以後昭和四十二年七月三十一日以前に離縁によって死亡者との当該親族関係が終了した者及び昭和四十二年八月一日において直系者以外の者の養子となっている者を除く。

△遺族の順位

①支給を受けるべき遺族の順位は配偶者・子・父母・孫の順序による。ただし父母については死亡者の死亡の日においてその死亡者によって生計を維持し、またはその者と生計をともにしていたものを先にし、同順位の父母については、養父母を先にし実父母を後にする

②昭和四十二年八月一日以後引き続き一年以上生死不明である場合において他に同順位者がないときは、次順位者の請求によりその次順位者を特別交付金の支給を受けるべき順位の遺族とみなすことができる

△国債の発行と支給方法

特別交付金は十年以内に償還（無利子）記名国債が交付されます。

支払は昭和四十二年から毎年八月十五日とする。

△請求期限

昭和四十五年三月三十一日までです。

△請求手続

特別交付金を請求するにあたり何らの異議もなく市町村役所の窓口で手続きをされますと手数がかかりますから請求される前に次のような書類をあらかじめ準備しておいてください。

△請求書　十月二日から市町村役場で受付を開始します。

△引揚者の戸籍謄本

①引揚者が引き揚げ立証資料（外地から引き揚げてきたことを証する書類）

（イ）引揚証明書

㈠旅券

㈡市町村長発行定着証明書

②外地在住立証資料（一年または八年以上外地に生活の本拠があったことを証する書類）

（イ）在外公館、会社等が発行した国生身分等を証するもの

（ロ）道府県知事の証明書（当時の住所地のもの）

（ハ）学校卒業証書

（ニ）恩給通知書等

③①または②の書類は引揚者給付金請求のさいに原本を提出されていれば省略もできます。

④現在の戸籍謄（抄）本または住民票。

⑤終戦日の本籍証明書

⑥配偶者・子・父母で受給権を請求者に譲渡して一括請求するときは金員記載のある戸籍

△死亡者の遺族の手続書類

①外地からの引き揚げおよび外地在住の立証資料は生存者の場合と大体同様である。

②死亡者の除籍時の戸籍謄（抄）本

③請求者の戸籍謄（抄）本または住民票

④昭和二十二年四月一日以降の死亡者は終戦日の本籍地証明書

⑤順位の遺族が数人ある場合は請求同意書

⑥請求代理人選任届

①寮職の署、本部に請在中であった者はこれを証する書類

②相続人は戸籍抄本・同順位者があるときは同意書

③死亡者と事実婚関係にあった者はその申立書

④遺族で配偶者以外の者は先順位者がいないことの認められる戸籍

⑤なお手続きされる場合には印鑑証明の印鑑が必要です

△請求書類等の諸庶場は役場住民課福祉係にあります。なおくわしい事は直接受付けにてお話いたしますから照付書類だけはととのえてくださるようにお願いします。

昭和42年度 防じん舗装工事終る

昭和42年度を目標に町内認定道一事を進めており本年度予算一九、要町道を全部舗装にと毎年度予算一九、入札により請負契約施行し四社等者により全部完了しました。

なお工事の概要は次のとおりです。

工事費　一九、八一〇千円（補修費を含む）

延長　二、五四〇m

面積　三八、一八五㎡

（道路の不法占用はやめましょう）

（防じん舗装なった町道幸田六栗線）

うちじゅうそろって テレビを見ましょう

ヨーロッパの旅(十)

教育委員会　本多　蓮

ヨーロッパの国々をまわってテレビの内容がまったくつまらないと思うのは私のみではないようである。幸田町の普及率は九十七・九パーセントであるのにくらべるとテレビについては後進国である。日本では子供がマンガばかりみて困るとか勉強しない、チャンネルあらそいで夫婦仲が悪くなるなどというご意見をよくおうかがいする。

ヨーロッパには日本のようにテレビは普及していない。イギリスでは劇場やオペラへ行けない者のみるものだと解釈する人さえいる。フランスのテレビなど番組のきである。幸田町の普及率は九十七・九パーセントであるのにくらべるとテレビについては後進国である。日本では子供がマンガばかりみて困るとか勉強しない、チャンネルあらそいで夫婦仲が悪くなるなどというご意見をよくおうかがいする。

ヨーロッパには日本のようにテレビは普及していない。イギリスでは劇場やオペラへ行けない者のみるものだと解釈する人さえいる。フランスのテレビなど番組の内容がまったくつまらないと思うのは私のみではないよう